



保育コンシェルジュ便り



戸田市保育幼稚園室発行 コロナ禍（保育士対象）特別号 2020. 12月

コロナ禍の中での年越しとなった令和2年度。保育施設においては、コロナウイルス感染拡大防止対策を取り今までの保育を見直しながらか望ましい保育を模索し、様々な取り組みを勧められてきたことと思います。

保育士の先生方には、子どもたちの心身のケアや新しい形での衛生管理・保育展開に併せ、更に細やかな保護者対応等が必要とされ、心も身体も休まることのない日々が続いていることと思います。本当にお疲れ様です。そのような中、「自分がコロナウイルスに感染してしまったら大きな迷惑をかけてしまう」という不安が常につきまとい、日々大きなストレスを感じられていることでしょう。現状では、誰が感染しても不思議ではありません。徹底した衛生管理に努めることが大切ですが、リスクをゼロにすることは不可能です。

一人で頑張りすぎず、極度に恐れることなく、職場の皆で協力し合いながらコロナ禍での日常を新しい生活スタイルで楽しめるような保育園づくりをしていきましょう。“保育士が楽しくなければ、子どもたちも楽しい園生活が送れない”ということに変わりはありません。「ちょっと疲れたな」「困難な生活は、私だけではないとわかってはいるけどとても辛い」「濃厚接触者になってしまった。もう出勤可能となったけど出勤するのが怖い」等の不安や心配事を誰かに聞いて欲しいという思いをお持ちの方、お気軽にお電話ください。一緒に乗り越えていきましょう。 市役所保育幼稚園室（直通電話 048-443-5611）

“コロナ禍の中で不安でいっぱいです。どうしたらいいの？”

☆園児と接する
ときマスク着用は、
必ず必要ですか？



☆これまでと比べ、
より園児の不安や
甘えが強くなりました。

☆園児が陽性との
連絡がありました。
今後の対応は？



「表情が見えないマスクは子どもの発達を妨げませんか？」

確かに保育士の表情や笑顔で子どもたちは様々なことを学んだり、楽しさを共有し今までの保育には欠かせないことだったと思います。ただ、コロナ禍の現状でマスクの着用は不可欠です。特に小さな子どもの生活の場である保育園では、感染リスクを軽減するためには大人は必ずマスクをするべきだと思います。その新しい日常を受け入れて、子どもの成長に配慮した接し方や行動を保育園の職員皆で考えてください。例えば、絵本の読み聞かせの工夫や保育士の少し大げさなしぐさや語り掛け、友達の笑顔などマスクに負けないことはたくさんあります。

「泣いたり、すねたりが多くてどう対応したらいいのかしら？」

子どもは大人が思っているより生活の変化に敏感です。不安や甘え、活動の制限へのモヤモヤをうまく表現できずに困らせているのかもしれない。大人もコロナ禍での生活で心が疲れている為、十分受け止めきれないのでしょうか。家庭でも同様なのかもしれません。一緒に楽しめることを探してみたり、家庭と協力し子どもの気持ちに寄り添ってあげてください。大人が見方や接し方、ちょっとした心の持ちようで、子どものイライラも解消されるのではないのでしょうか。

「初めてのことなので、どう対応したらいいのでしょうか？」

園内の衛生管理（消毒等）や保育の実施（登園自粛等）また他の園児や職員の検査の必要の有無などは保健所等の指示に従いましょう。園長を通して市役所にも連絡ください。一緒に対応を考えていきましょう。

担任としては、園児や保護者のケアを優先しましょう。休みの間に電話があり、「保育園に来るのを待ってるね」と声をかけられるだけで親子とも安心できるのではないのでしょうか。もちろん受け入れ時の配慮も忘れずをお願いします。

教えて、保育コンシェルジュ！

一人で抱え込まず、ご相談ください。



コロナウイルス感染症に関する相談窓口は、様々なところで設けられています。
以前と違う生活環境が求められ制限されることも多い子どもたちを受け止める先生方は大小様々なストレスを抱えていると思います。一人で悩まず、専門機関にSOSを求めましょう。



戸田市新型コロナウイルスに関する こころの相談ダイヤル

電話相談：048-446-6453
(平日9時～12時 13時～16時)
成人保健担当
※その他メール等での対応は戸田市
ホームページをご覧ください。

感染症対策や社会機能維持のために感染の危険と隣り合わせで働いている方々のメンタルヘルスを支援します。
電話相談：048-723-6888
(平日9時～17時)
埼玉県立精神保健福祉センター

新型コロナウイルス感染症の影響による心の悩みについて相談したいとき

● 新型コロナウイルス感染症関連 SNS心の相談

※受付時間：月・火・木・金・日 17時～22時30分 (22時まで受付)
水 11時～16時30分 (16時まで受付)

<https://lifelinksns.net/>



● こころのほっとチャット【新型コロナ関連】

※受付時間：12時～16時 (15時まで受付)

<https://www.tsunasou.jp/entrance/kokorohotchat2>



LINE



Twitter



Facebook



新型コロナウイルスの陽性者が増えてきています。十分対策を講じていても家族経由で濃厚接触者となったり、陽性となってしまった職員は、配置人数が決まっている保育現場でシフトに穴をあけてしまったという罪悪感、子どもにうつしてしまっていないかという不安に駆られながら療養していると思います。

その際の精神的なショックは大きいものでしょう。そのような経験から、感染リスクの高い保育現場で働くこと自体が怖くなり、職場復帰できなくなってしまうというケースも危惧されます。このような事態を防ぐためにも周りのサポートが大切です。その対策として考えられることは…。

陽性となった職員を迎える保育現場での準備態勢

- ・ 復帰した職員をあたたかく迎える体制づくりをする。療養中に電話等で皆が待っている気持ちを伝えて！
- ・ うわさや憶測で発言しないようにする。なぜ感染したかなど責めることのないように徹底する。
- ・ 一番不安があるのは本人であるという共通認識と併せて後遺症への理解をもつ。
- ・ 衛生管理の再度見直しと徹底をする。